

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度宮崎管内自転車走行環境整備検討業務
業 務 概 要	自転車走行環境検討 1式 サイクルツーリズム活性化検討 1式 関係会議資料作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 大嶋 一範 宮崎市大工2丁目39番地
契 約 年 月 日	令和 6年 7月 8日
契 約 業 者 名	パンフィックコンサルタンツ (株)
契 約 業 者 の 住 所	福岡市博多区博多駅中央街7番21号
契 約 金 額	17,996,000円 (税込み)
予 定 価 格	17,996,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	
業 務 場 所	宮崎河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 7月 9日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 3月14日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度宮崎管内自転車走行環境整備検討業務
2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅中央街7番21号
会社名：パシフィックコンサルタンツ株式会社 九州支店
電話：092-418-8020
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、東九州自動車道（清武南～日南東郷間）開通後における、国道220号の道路交通環境変化に伴い、今後増加が見込まれる自転車利用に関して、自転車走行環境の検討及びサイクルツーリズム活性化に関する検討等を行う業務である。

2) 業務の内容

- ・自転車走行環境検討 一式
- ・サイクルツーリズム活性化検討 一式
- ・関係会議資料作成 一式
- ・報告書作成 一式

3) 業務に付する理由

本業務の契約方式は技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約相手方は本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績・表彰、実施方針及び評価テーマ「日南海岸における自転車走行環境の整備及び自転車を活用した活性化対策（宮崎・日南・串間）を検討する上での留意点」に係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「日南海岸における自転車走行環境の整備及び自転車を活用した活性化対策（宮崎・日南・串間）を検討する上での留意点」に対する技術提案において、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

宮崎河川国道事務所 計画課長